



消防団たずね歩き

地域の安全・安心を守る須磨消防団

須磨消防団は毎年、神戸市立須磨離宮公園にて、神戸まつりの一環で『須磨音楽の森』という恒例の須磨区行事の警備にあたっております。今回は、この行事への参画について紹介いたします。今年も神戸女子大学の学生団員が救急講習をおこなったり、夕方からはフィナーレの花火大会の警備をしたりと区民の安全・安心のために活動しました。

救急講習では須磨消防署がブースを出し、救急ボランティアの皆さんとともに心肺蘇生法の普及活動をしました。そのサポートを神戸女子大学の学生団員がおこないました。学生団員の中には、救急インストラクターの資格を持っている者もあり、地域に貢献しようという気持ちが強い団員が多く在籍しています。

花火大会の警備は、各分団から団員を集め、30人の消防団員が火災予防の警戒活

動を実施しました。花火大会は緑あふれる須磨離宮公園内でおこなわれるため、花火が上がる前に付近の木々に放水し、花火大会中も延焼危険が多いため、警戒を続けなければなりません。しかし、花火が上がる時には皆が達成感と充実感でいっぱいになりました。息をついたのもつかの間、花火が終わっても万が一の災害に備え、放水を実施しました。

私たちが生まれ育った街『須磨』は私たちの手で守っていかねばなりません。昨年3月11日に起こった東日本大震災と平成7年1月17日に起こった阪神・淡路大震災では、多くの方が犠牲となっています。この痛ましい災害を教訓にし、今後も私たちが区民の防災リーダーとなって安全・安心を守っていきたいと思います。

(須磨消防団 団本部 副団長 元部雅由)



地域に根付いた消防団を目ざしています!

～地域住民の安全・安心を確保するために～



神戸市消防局
神戸市消防団

